

平成29年5月30日審議

1	申請者	副院長	高橋 幸利
	2017-1	自己免疫介在性脳炎・脳症に関する多施設共同研究201705	
	研究の概要	急性脳炎脳症の病態を明らかにし、早期診断・治療法を確立する	
	判定	承認	本申請は承認された。
2	申請者	副院長	高橋 幸利
	2017-2	自己免疫介在性脳炎・脳症の病態解明のための感染症症例に関する研究(201705)	
	研究の概要	NHALEの前駆期－先行感染症期の病態解明を行い、発病リスク因子、発病先行因子を明らかにし、感染症出現時点でのNHALE発病リスク診断、NHALE発病抑止対策、早期治療を可能にする。	
	判定	承認	本申請は承認された。
3	申請者	副院長	高橋 幸利
	2017-3	タクロリムスによるRasmussen脳炎の内科的治療に関する臨床研究(201705)	
	研究の概要	Rasmussen脳炎治療に対する保険適用がないタクロリムスの有効性・安全性を日本において確かめ、Rasmussen脳炎のより安全かつ有効な内科的治療法の開発に繋げる。	
	判定	承認	本申請は承認された。
4	申請者	精神科医長	西田 拓司
	2017-4	患者学習プログラムMOSESの有用性に関する研究	
	研究の概要	てんかん患者のてんかん知識の習得のための患者学習プログラムMOSESの有用性を評価する。	
	判定	承認	本申請は承認された。
5	申請者	精神科医長	西田 拓司
	2017-5	てんかん外科治療前後の精神医学・認知・心理・社会的問題に関する研究	
	研究の概要	外科治療を受ける患者の術前術後の精神医学的、認知的、心理社会的問題を明らかにし、適切な介入を行う。	
	判定	承認	本申請は承認された。